

**全道若者のつどい**  
 日時：2017年4月22日(土)午後  
 場所：札幌市内

# 農協労働者

北海道単位農業協同組合・農業共済組合  
 労働組合連合会（道農協労連）機関紙  
 毎月1日発行 1部30円  
 札幌市中央区北4条西1丁目 共済ビル4階  
 Tel. 011 (232) 0676  
 Fax. 011 (232) 2355  
 URL: http://donokyororen.jp  
 E-mail: mail@donokyororen.jp  
 発行責任者 九村 信吾

17  
春闘

## 今年こそ賃上げを勝ちとろう！ 春闘要求提出はじまる



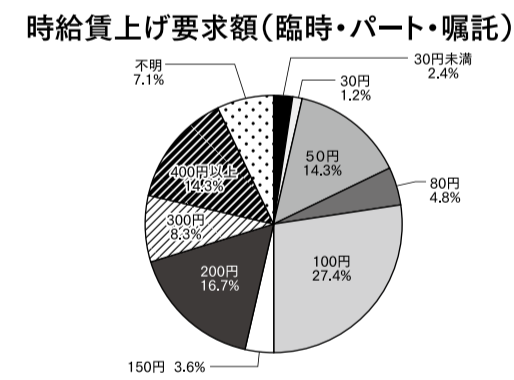
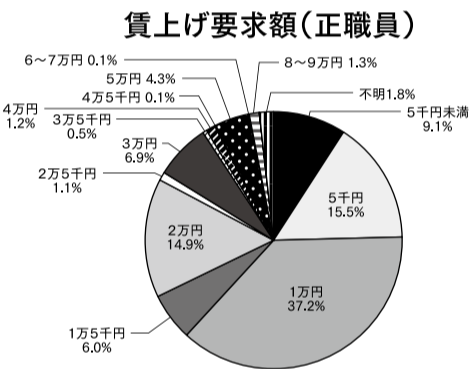
政府は、今春闘でも財界へ賃上げを要請し、中小企業の給与改善に対する法人減税措置を拡充します。労働者の賃金を引き上げることは今や社会的責任と言えます。社会情勢を追い風に積極的に賃上げを求めていきましょう。

昨秋に行った「2016年度くらしの実態・要求アンケート」の結果（左下グラフ）では、正職員の賃上げ要求額は1万円が最も多く、正職員以外（臨時・パート・嘱託）は時給100円以上となつて

2017春闘要求・回答一覧

2月27日現在

単組名	要求	回答



り組んでいきましょう。昨年の集計結果と比較すると、正職員は、「1万円」「5千円」「5千円未満」を選択する人が昨年より6.2ポイント増加しており、少額でも現実的な賃上げを勝ち取りたいという期待があるということが読み取れます。

道農協労連の2017春闘要求基準では、全ての単組が春闘に取り組む、ベースアップ実施を目指すこととしています。労働組合全体で要求期限までの提出を目指しましょう。

また、要求書提出、回答の受け取りだけで終わるのではなく、必ず交渉の場を設け、納得する回答を引き出す【要求提出期限】3月10日【回答指定日】3月10日

また、地域に根付いた組織であるべき農業共済組合が、昨今の広域合併による診療所の統廃合などで組合員との距離感が遠くなっている、広域合併に伴う弊害についても説明しました。

農林水産省では、担



また、地域に根付いた組織であるべき農業共済組合が、昨今の広域合併による診療所の統廃合などで組合員との距離感が遠くなっている、広域合併に伴う弊害についても説明しました。

農林水産省では、担

### 全農協労連産別中央行動

## どうなる収入保険制度!?

### 産別行動に参加して

中央副委員長 石野 弘基

全農協労連は、2月16日、17日に東京都内で第112回臨時大会を開催。北海道からは木村正之委員長をはじめ5名が代議員として参加しました。

また、臨時大会終了後には、産別中央行動が行われ、国会議員要請や全中要請、農水省要請が実施されました。

2月17日に全農協労連産別中央行動に参加しました。併せて、収入保険制度の改正点についての説明を受けました。収入保険制度については、農業経営全体を対象にしたセーフティネットであることが重要で、価格低下も含めた収入減少を補償し、不正のないように、青色申告を行っている農業者のみ加入できるとの距離感が遠くなっている、広域合併に伴う弊害についても説明しました。

農林水産省では、担

であるため、収入保険制度の対象外のことでした。

家畜共済改正点、①死傷共済と病傷共済を分離し、別々に加入可能となる。②家畜の異動の都度、組合員が申告する現行制度を廃止し、期首に年間の飼育計画を申告し、期末に掛け金を調整する方法に簡素化。③初診料以外に全額補償されている病傷事故共済金においては、当面の間1割の自己負担を求める。④待期間事故の簡素化などです。

道農協労連は、これからも国会議員や農林水産省に要請や情報提供を求めていきます。今後の予定としては、共済部会と連携し、5月に再び農林水産省の担当者との意見交換を予定しています。

## 全道5共済体制に

### 2つの新共済発足

3月1日に道央ブロック上川、空知、留萌、宗谷管内の9つの農業共済組合が合併し、北海道中央農業共済組合が発足しました。また、道南ブロック石狩、後志、道南、胆振、日高管内では、5農業共済組合が合併して、みなみ北海道農業共済組合が発足しました。

道央ブロックは、2011年から上北職組と宗谷労組とが合併対案を協議し、新組合での労働条件に関する情報交換、統一労働組合に向けた協議が行ってきました。2月末現在、労組統一には至っておりませんが、それぞれの単組は新組合でも存続することを決めています。

道南ブロックでは、後志労組が他の4組合の未組織労働者へ労組参加を呼び掛けていることにしています。

単組	合併に伴う取り組み